

内閣総理大臣 安倍晋三 様
厚生労働大臣 田村憲久 様

2013年 月 日

国民の申請権を侵害し、餓死や孤独死をうみだす 生活保護法「改正」案の廃案を求める私のひとこと

国会で審議されている生活保護法「改正」案は、これまで口頭でも良いとされていた申請を、必要事項を記載した書面を提出し、要否判定に必要な書類（収入・資産など）の提出を要件としています。

また、申請時に、扶養義務者（親子、兄弟姉妹）は、その収入・資産などの状況について報告を求められ、扶養できない場合の説明を義務化し、事実上、扶養を要件化するものです。

生活保護基準切り下げと、法の改悪が行われるなら、多くの人が生活保護を利用できなくなり、餓死や孤独死が多発しかねません。生活保護法「改正」案は直ちに廃案とし、現在の生活保護法を守り、生存権（人間らしく生きる権利）を保障することを強く求めます。

私のひとこと

名前

住所

要請先 03-3595-2020